

平成15年度社団法人秋田県臨床衛生検査技師会第2回通常総会 議事録

日時：平成16年3月27日（土） 午後2時～3時

場所：秋田市 アキタパークホテル

議 事

1. 開会の辞

畠山副会長が平成15年度社団法人秋田県臨床衛生検査技師会第2回通常総会を開会する事を宣言されました。

2. 議長選出

議長選出については、事務局一任とする事についての承認が得られ、渡辺智美事務局長が、阿部毅氏（湖東総合病院）、三浦恵子氏（中通総合病院）を提案、異議なく拍手多数で承認されました。

3. 議長挨拶

二氏は議長席に着席され議長就任の挨拶後、議事に入りました。

4. 総会役員選出

総会役員については、議長一任とする提案がなされ、議長が次の役員を指名し異議なく拍手多数で承認されました。

(1) 資格審査委員 3名

清水マリ子氏（大館市立総合病院）

藤田詳子氏（秋田大学医学部附属病院）

袴田幹雄氏（山本組合総合病院）

(2) 議事運営委員 3名

高橋久美子氏（公立米内沢総合病院）

藤原秀喜氏（雄勝中央病院）

花田恵子氏（公立米内沢総合病院）

(3) 書 記 2名

斉藤義孝氏（保健事業団児桜検査センター）

佐藤礼子氏（由利組合総合病院）

(4) 議事録署名人 2名

佐々木吉明氏（花園病院）

村木智博氏（鹿角組合総合病院）

5. 資格審査委員報告

袴田幹雄氏が総会規定第4条により、正会員数619名、出席会員数40名、委

任状提出者数429名（委任名記入の委任状145名、依頼人無記名の委任状284名）であり、定款第4章23条の定足数が過半数を満たしており、総会は成立する事を報告され拍手多数で承認されました。

6. 議会運営委員報告

藤原秀喜氏から議事を3時までには終了するように、またそれぞれの議案の時間設定の提案があり、拍手多数で承認されました。

7. 会長挨拶

菊地一正会長より、15年度の事業も無事終了しようとしている今、本日総会に出席いただいております会員を初め、日頃の技師会活動へ協力いただいております会員に対してのお礼の言葉が述べられました。また、技師の身分法の事、診療報酬改定の事、法人化の条件のひとつでもある技師会事務所の設立の事、基準値の共有化についてなど、16年度の課題について更なる会員への協力を呼びかけられました。最後に総会が有意義に終了するために会員の活発な質疑をお願いしたい論旨を述べられました。

8. 議案審議

(1) 第1号議案 平成16年度事業計画案について

菊地一正会長より、方針（衛生思想の普及啓蒙および臨床衛生検査技術を通じて地域保健事業への協力を行うとともに、臨床衛生検査に関する技術の高揚をはかり、もって公衆衛生の向上並びに県民の健康保持増進に寄与することを目的とする。）と、通常総会の期日説明がなされ、更に執行部より事業計画案の説明がなされました。特に第29回秋田県医学検査学会が県南支部担当で大曲市での開催となる事、渡辺事務局長より会計処理規定の制定に伴い会計処理ソフト、ノート型パソコンの購入を予定である事、東北技師会研究班研修会と日臨技主催研修会の詳細について今後ホームページでの検索が可能である事の説明がありました。その後、議長が質問、意見を求めましたが、特に発言なく拍手多数で事業計画案は承認されました。

(2) 第2号議案 平成年度収支予算案について

小笠原彰会計担当理事より平成16年度収支予算案の説明がなされ、支出の部小科目会誌費の16年度予算額が0となっていますが、2年に一度の会員名簿作製の為、会誌費の小科目は残しておく事とする説明がありました。その後、議長が質問、意見を求めましたが、特に発言なく拍手多数で承認されました。

(3) 第3号議案 情報公開規程案について

菊地一正会長より、情報公開規程の説明がなされその後、議長が質問、意見を求めましたところ以下の質疑が行われました。

質問：佐々木司郎氏（平鹿総合病院）

「情報公開規程の資料備え置き期間が2年間となっているが、資料の発生日から2年ということか？」

回答：菊地一正会長

「資料発生年度から2年間の保存と言う事になります。」

その後議長は、情報公開規程案について承認を諮ったところ異議なく拍手多数で承認されました。

(4) 第4号議案 平成16年度学術部門編成案

木村清隆学術担当理事より、学術部門編成案を現行の5部門23分野から新規部門：輸血・移植検査部門を加えて6部門23分野とし、各部門長1名、分野員23名とする学術部検査研究部門運営規定を一部変更し平成16年4月1日より施行し、学術活動を行う事が提案されました。その後議長が、質問、意見を求めましたところ、以下の質疑が行われました。

質問：藤田美好（秋田大学医学部附属病院）

「秋田県では部門を検査分野との名称を使用していますが、東北検査技師会では検査領域の名称としていますが？」

回答：菊地一正会長

「今後は、日臨技に合わせた名称としてゆきたいと思っています。」

その後議長が質問、意見を求めましたが、特に発言は無く拍手多数で承認されました。

(5) 第5号議案 その他の提出議案

議事運営委員の藤原秀喜氏より、その他の提出議案は届いていない事が報告されました。

9. 総会役員解任

議長より、総会役員解任と協力への謝意のことばが述べられました。

10. 議長挨拶

議長より、協力に対する謝辞と議事終了を述べられた後、閉会を宣言されました。

1 1. 閉会の辞

菅原博之副会長より、平成15年度社団法人秋田県臨床衛生検査技師会第2回通常総会の閉会の言葉が述べられました。

社団法人 秋田県臨床衛生検査技師会

議 長 阿 部 毅 印

議 長 三 浦 恵 子 印

議事録署名委員 佐々木 吉 明 印

議事録署名委員 村 木 智 博 印